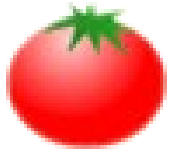
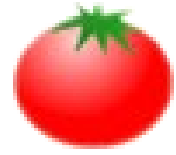


やさいレポート（令和6年12月号）



トマト



発行日：令和6年12月6日

1. 卸売価格の動向

○**885 円/kg**（12月3日）

➤ 平年比：201%

○12月の価格見通し

前月から徐々に落ち着くものの、高値水準で推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○**1,000 円/kg**

（11月8日全国平均）

➤ 前月比：87%、平年比：117%

➤ 東京：351 円（2玉）

➤ 大阪：194 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：7/20（前月6/20）

➤ 大阪：3/10（前月0/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○**188g/人**（10月全国平均）

➤ 前月比：76%

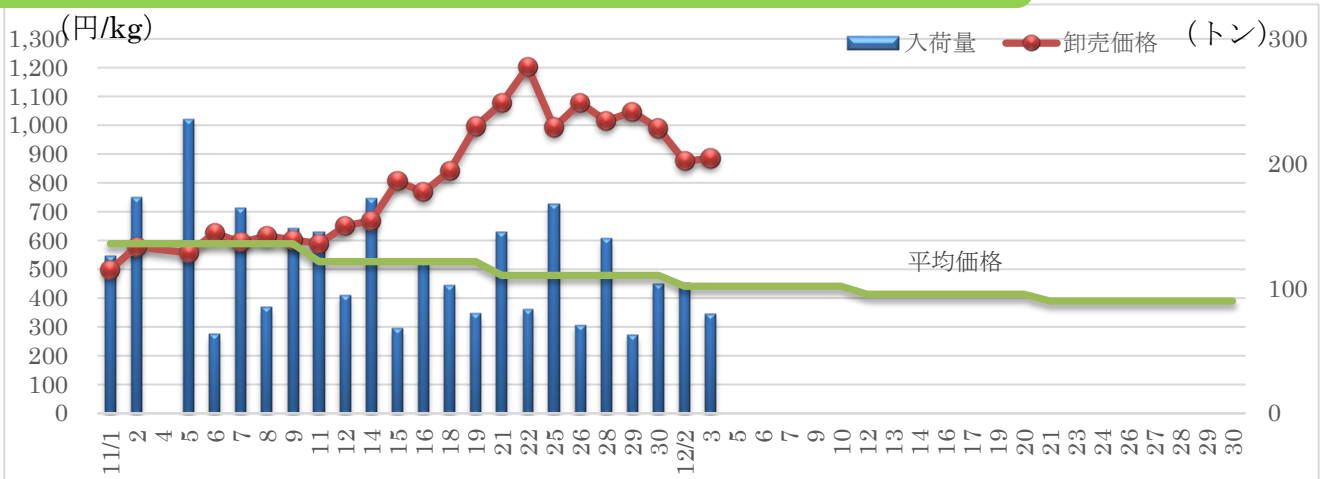
➤ 前年同月比：114%

○**3,645g/人**（2023年年間）

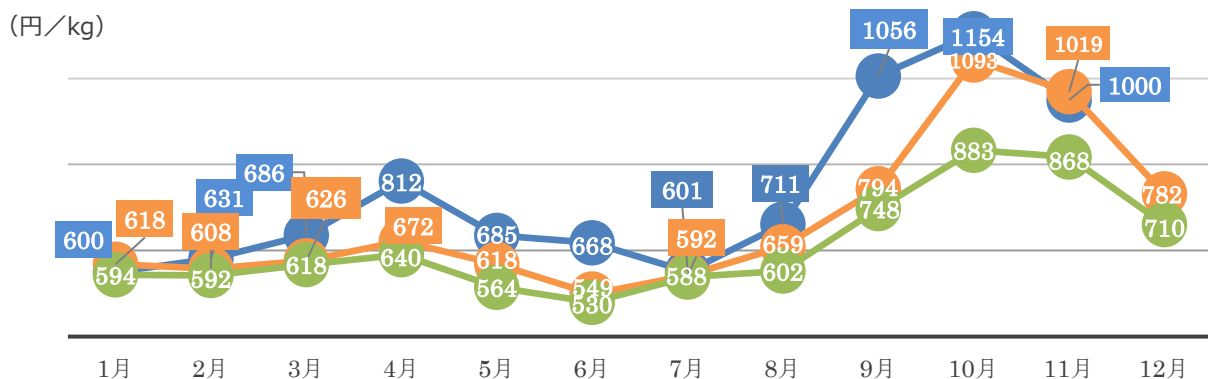
➤ 前年比：96%

（総務省統計局家計調査）

4. トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. トマトの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

| 産地名 | 作付面積 | 作況 | 生育進度 | 出荷進度 |
|----------------------|------|------|------|------|
| 栃木県栃木市 (10/29) | 減少 | やや良 | 平年並み | やや早い |
| 静岡県三島 (三) (11/29) | 前年並み | 平年並み | 平年並み | - |
| 静岡県三島 (大玉) (10/18) | 前年並み | 平年並み | 平年並み | - |
| 静岡県小笠 (大玉) (10/28) | 前年並み | やや不良 | 平年並み | 平年並み |
| 静岡県志太榛原 (大玉) (11/22) | 増加 | 平年並み | 遅い | 遅い |
| 静岡県磐田 (大玉) (11/5) | 減少 | 平年並み | 平年並み | 遅い |
| 愛知県豊橋市 (10/11) | 減少 | やや不良 | 平年並み | 遅い |
| 三重県桑名市長島町 (10/23) | 減少 | やや不良 | 平年並み | 遅い |
| 大分県竹田市 (10/21) | 前年並み | やや不良 | 平年並み | 平年並み |

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



静岡県磐田：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (12/07~01/03)

| | | 過別の天候 | | |
|-------------|------|--|---------------------------|----------------------------|
| 12/7~12/13 | | 北日本日本海側では、冬型の気圧配置が強まりやすいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。東日本日本海側では、冬型の気圧配置が強まりやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。北・東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 | | |
| 12/14~12/20 | | 北日本日本海側では、冬型の気圧配置が強まりやすいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。東日本日本海側では、冬型の気圧配置が強まりやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 | | |
| 12/21~1/3 | | 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 | | |
| | | 平均気温 (1か月) | 降水量 (1か月) | 日照時間 (1か月) |
| 北日本 | 日本海側 | 低50 並30 高20% 低い見込み | 少20 並40 多40% 平年並か多い見込み | 少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み |
| | 太平洋側 | | 少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み | 少20 並40 多40% 平年並か多い見込み |
| 東日本 | 日本海側 | 低60 並30 高10% 低い見込み | 少20 並30 多50% 多い見込み | 少50 並30 多20% 少ない見込み |
| | 太平洋側 | | 少50 並30 多20% 少ない見込み | 少20 並30 多50% 多い見込み |
| 西日本 | 日本海側 | 低60 並30 高10% 低い見込み | 少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み | 少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み |
| | 太平洋側 | | 少50 並30 多20% 少ない見込み | 少20 並30 多50% 多い見込み |

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮トマト)

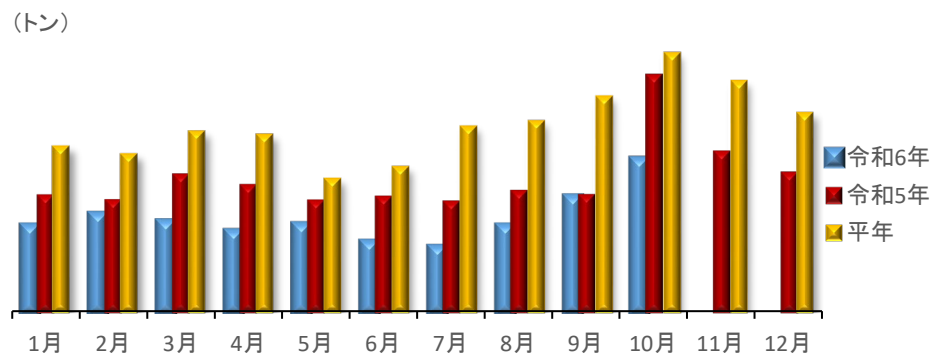
○520トン (10月輸入量) 1,000 (トン)

➤ 前年同月比：64%

○輸入先国ベスト3

- 1位 アメリカ 157トン
- 2位 NZ 91トン
- 3位 オランダ 89トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

11月は、熊本産の本格入荷がスタートしたが、生育期の高温の影響により中旬に入荷量が急減し記録的な高値となった。

12月は、熊本産が中心になるが、生育初期の高温、その後の天候不良により、着果不良、小玉傾向。徐々に落ち着くものの平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探： <https://vegetan.alic.go.jp/>
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793